

2010年5月17日

株式会社リコー
広報室
東京都中央区銀座8-13-1
リコービル 〒104-8222
Tel: (03)6278-5228(直通)
Fax: (03)3543-8126
URL: <http://www.ricoh.co.jp/>

「GXR」、「GR DIGITAL III」用機能拡張ファームウェアをリリース

株式会社リコー(社長執行役員：近藤史朗)は、高画質コンパクトデジタルカメラ「GXR」(2009年12月発売)向け機能拡張ファームウェアの第一弾と、「GR DIGITAL III」(2009年8月発売)向け機能拡張ファームウェア第二弾を、それぞれ2010年5月19日にリリースいたします。

機能拡張ファームウェアは、お客様登録時のアンケート情報などを通じて数多くのお客様からいただいたご意見・ご要望なども参考にさせていただきながら、すでにお買い上げいただいた「GXR」、「GR DIGITAL III」に、新しい機能や設定可能な項目等を増やすことで、さらに性能、使い勝手を向上させ、最新の機能にアップデートするものです。

「GXR」は、ボディ内部に撮像素子を持たず、「レンズ、撮像素子、画像処理エンジン」が一体となったカメラユニットを、ボディにスライドイン・マウント方式で着脱することにより、レンズ交換ができる画期的なユニット交換式カメラシステムです。

「GR DIGITAL III」は、2007年11月に発売した「GR DIGITAL II」の後継機で、開放F値1.9の大口径レンズを搭載し、高い画質をコンパクトなボディで実現しています。

機能拡張ファームウェアおよび機能の使用説明書は、リコーウェブサイト上から無償でダウンロードしていただけます。

1. GXR 機能拡張ファームウェア 第一弾

<拡張される機能>

- (1) ノイズリダクション性能が向上
ノイズリダクションの設定項目に「MAX」を追加しました。「MAX」選択時は画像データのノイズ分布を解析し、領域に応じて最適な処理を行いますので、暗い場所での画質がより一層向上します。
- (2) シーンモード夜景・遠景でノイズリダクションを追加
SCENEモードの中の夜景・遠景でのノイズリダクションを設定できるようになりました。
- (3) [ADJ. ISO ダイレクト変更]機能を追加
セットアップメニューに追加された[ADJ. ISO ダイレクト変更]機能を[ON]に設定すると、撮影が可能な状態のとき(シャッターボタンを半押し中)にADJ.レバーを左右にたおしてISO感度を変更できます。
- (4) ホワイトバランスの「白熱灯」が2種類に
従来「白熱灯」のみだったホワイトバランスが「白熱灯1」、「白熱灯2」の2種類になりました。「白熱灯2」では、「白熱灯1」に比べてやや赤味を残して撮影するもので、従来の「白熱灯」設定と同等になります。
- (5) シャッタースピード自動シフト機能を追加
シャッタースピード優先モードで、露出オーバーまたは露出アンダーになるような場合、設定をONすることにより、適正露出が得られるシャッタースピードになるよう自動的に調整します。
- (6) フラッシュ、セルフタイマー選択がアップダウンダイヤルで可能に
アップダウンダイヤルでも、フラッシュやセルフタイマーの設定変更が可能となりました。
- (7) マイセッティング編集でズームポジション変更
マイセッティング編集でズームポジションを変更することができます。(RICOH LENS S10、RICOH LENS P10使用時)
- (8) マクロAF距離制限を追加
GR LENS A12 50mm F2.5 MACROでのマクロ撮影時に撮影距離(オートフォーカスのピンポイントが合う距離)を10-30cmと7-10cmで選択可能とし、AF速度が向上しました。
- (9) フォーカスリング高速移動(GR LENS A12 使用時)
マニュアルフォーカス時にマクロボタンを押している間は、フォーカスリングの移動速度が高速になります。
- (10) 詳細情報表示、Exif にカメラユニットの情報表示を追加
詳細情報表示とExif 情報にカメラユニットごとにA12、S10、P10のカメラユニットの情報が表示されます。
- (11) セットアップメニュー ファームウェアバージョン情報表示を追加
セットアップメニューに、ファームウェアバージョン情報表示項目を追加しました。

2. GR DIGITAL III 機能拡張ファームウェア 第二弾

<拡張される機能>

- (1) ノイズリダクションの性能が向上
ノイズリダクションの設定項目に「MAX」を追加しました。「MAX」選択時は画像データのノイズ分布を解析し、領域に応じて最適な処理を行いますので、暗い場所での画質がより一層向上します。
- (2) オートブラケットの設定項目を変更
最大2.0EVまでの露出差でのオートブラケット撮影が可能になりました。また、変更の順番をショットごとに設定することも可能です。
- (3) 撮影画像のトリミングが可能に
再生した画像をトリミングして、別のファイルとして記録することができるようになりました。画像の縦横比を「1：1」でトリミングすることも可能です。
- (4) ホワイトバランスの「白熱灯」が2種類に
従来「白熱灯」のみだったホワイトバランスが「白熱灯1」、「白熱灯2」の2種類になりました。「白熱灯2」では、「白熱灯1」に比べてやや赤味を残して撮影するもので、従来の「白熱灯」設定と同等になります。
- (5) シャッタースピード自動シフト機能の追加
シャッタースピード優先モードで、露出オーバーまたは露出アンダーになるような場合、設定をONすることにより、適正露出が得られるシャッタースピードになるよう自動的に調整します。

本件に関するお問い合わせ先

報道関係のお問い合わせ先

株式会社リコー 広報室 ☎03-6278-5228(直) E-mail : koho@ricoh.co.jp

お客様のお問い合わせ先

株式会社リコー お客様相談センター ☎0120-000475(フリーダイヤル)